

●…… 講演会・講習会・学術研究集会等 …… ●

——北陸支部——

●平成 25 年度第 1 回学生講演会

日 時 平成 25 年 8 月 3 日 (土) 14:00~17:00  
 会 場 金沢工業大学 14-320 教室 (野々市市扇ヶ丘 7-1)  
 演 題 (1) 高周波整流回路の最適負荷と電力効率の理論式  
 大平 孝 (豊橋技科大)  
 (2) マイクロ波 IC における整合(狭義と広義)の基礎  
 徳満恒雄 (住友電工)

参加費 無料

参加資格 会員以外の方も入場できますが、事前の参加申込みが必要です。

詳しくは北陸支部 HP: <http://www.ieice.org/hokuriku/> を御覧下さい。

問合先 金沢工業大学工学部電気系 伊東健治, 野口啓介  
 TEL [076] 248-1100  
 itoh.kenji@neptune.kanazawa-it.ac.jp  
 noguchi@neptune.kanazawa-it.ac.jp

主 催 電子情報通信学会北陸支部

共 催 IEEE MTT-S Nagoya Chapter

協 賛 金沢工業大学 電気・光・エネルギー応用研究センター  
 第二期プロジェクト第二グループ, 琉陸会 (金沢工業大学・電気系同窓会)

——関西支部——

●電気四学会関西支部専門講習会「雷害対策のための風力発電設備接地システム」

風力発電や太陽光発電に代表される再生可能エネルギーは、二酸化炭素排出量が少なく、地球温暖化対策として期待されています。取り分け風力発電は再生可能エネルギーの中でも最も大きな発電容量であり、ウィンドファームと呼ばれる大規模な風力発電も各所で見られるようになりました。最近では、ブレード先端地上高が 100 m を超える大形風車が主流となっており、雷による被害を受けやすく、雷害により長期の運転停止状態に至ることも多いため、雷に対する合理的な耐雷設計手法・雷害対策手法の確立が喫緊の課題となっております。また、風力発電における耐雷設計については、我が国では特異な雷である冬季雷も対象となることから課題が多い現状にあります。

技術報告書では、その中でも最も基本的な接地について風力発電と関連させて調査した結果と風力発電の耐雷設計・雷害対策に関する基本的な考え方について述べております。また、雷電流に対する風力発電システムの接地の特性に関する測定・シミュレーション結果を示し、風力発電で採用されているような低い接地抵抗であっても高周波成分を含む雷電流に対しては、過渡特性により雷過電圧が高くなることを明らかにしております。更に、今後の風力発電設備における合理的な雷害対策手法を確立するために必要とされる接地システムの研究課題についても提言しております。

本講習会では、風力発電設備だけでなくその他の電気設備の接地についても広く紹介致します。奮っての御参加をお待ちしています。

日 時 平成 25 年 9 月 5 日 (木) 13:30~17:00  
 会 場 中央電気倶楽部 215 号室 (大阪市北区堂島浜 2-1-25  
<http://www.chuodenki-club.or.jp/> を御覧下さい。堂島

地下街南詰を右側に上がり、右へ約 50 m, 左側のレンガ造りの建物)

題目と講師 (司会) 佐藤智之 (東北電力)  
 (1) 開講の挨拶 電気学会関西支部支部長  
 (2) 雷害対策に関する基本的考え方 本庄暢之 (電源開発)  
 (3) 雷害対策に関連した接地の基本 安田 陽 (関西大)  
 (4) 風力発電設備雷害事例 夏野大輔 (東洋設計)  
 (5) 接地インピーダンス測定とその検証 山本和男 (中部大)  
 (6) 雷害対策における接地 柳川俊一 (昭電)  
 (7) 独立避雷塔による雷遮蔽 阪田 正 (きんでん)  
 (8) 風力発電設備の接地に関する課題 関岡昇三 (湘南工科大)

(9) 質疑応答  
 (10) 閉講の挨拶 電気学会関西支部総務企画幹事

参加費 (テキスト代別):

主催・協賛学会 会員 4,000 円, 准員 1,500 円 (会員不課税), 会員外 5,000 円 (会員外消費税込み), 学生無料

テキスト 電気学会技術報告第 1270 号「雷害対策のための風力発電接地システム」(冊子価格: 会員 2,856 円, 一般 3,570 円・PDF 価格: 会員 4,284 円, 一般 5,355 円 (税込)) を使用します。希望者には特別価格 (2,600 円 (税込)) で頒布致します。テキストが必要な方は 8 月 22 日 (木) までに事前にお申込みをお願い致します。はがきは締切日必着でお願いします。Web 申込みではテキストの要否欄に「要」を、はがき/FAX/E-mail には、「テキスト希望」と書いて下さい。テキストは当日お渡し致します。

定 員 40 名程度

申込方法 電気学会関西支部 HP (<http://www2.iee.or.jp/ver2/kansai/>) からお申込み下さい。はがき、FAX または E-mail による申込みの場合、講習会題目、開催日、会員種別、氏名、連絡先 (会社あるいは学校名、所属、郵便番号、所在地、電話番号) 並びにテキストの要否を、下記の申込先まで御連絡下さい。後日、参加章と請求書をお送りします。なお、お知らせ頂きました個人情報 は、行事の運営に必要な場合のみに使用致します。

申込先 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 2-1-25  
 中央電気倶楽部内関西電気関連学会事務センター  
 TEL [06] 6341-2529, FAX [06] 6341-2534  
 denki4g@ares.eonet.ne.jp

主 催 電子情報通信学会・電気学会・照明学会・映像情報メディア学会各関西支部

協 賛 日本風力エネルギー学会

●電子情報通信学会関西支部 学生「見学会・講演会」

下記のとおり、学生見学会・講演会を開催しますので、多数御参加下さい。

日 時 平成 25 年 9 月 12 日 (木) 13:15~16:30 頃  
 対 象 大学院, 学部, 高専の学生 (学年不問)  
 ※非会員学生も参加可能です。

見学会テーマ: 「テレビ放送施設の見学と技術講演会を通して、放送技術に関する知見を高める」

見学先 読売テレビ放送本社ビル (大阪市中央区城見 2-2-33)  
 行 程 13:30 読売テレビ放送本社ビル 見学  
 15:00 講演会  
 16:30 頃 現地で解散

講演会 放送技術に関する講演を予定  
集合場所 JR 京橋駅 南口前（詳細は参加者に改めて御連絡致します）

<http://www.jr-odekake.net/eki/map.php?id=0610511>

集合時間 13:15（集合後移動しますので時間厳守、晴雨不問）

見学人数 定員 40 名（申込先着順、定員になり次第締切）

参加費 無料

申込方法 電子メールにて、件名を「学生見学会講演会申込」とし、下記の必要事項を記載の上、お申込み下さい。

【平成 25 年 8 月 12 日（月）締切】

(a) 氏名 (b) 学校名 (c) 専攻または学科名  
(d) 学年 (e) 電話番号

申込先 学生会幹事長 佐々木 慧（同志社大学大学院理工学研究科）[dum0345@mail4.doshisha.ac.jp](mailto:dum0345@mail4.doshisha.ac.jp)

主催 電子情報通信学会関西支部学生会

### ●電気四学会関西支部講演会「農業への ICT（情報通信技術）活用の可能性」

TPP 加盟による競争環境の激化、少子高齢化による労働力・内需の縮小など、強い農業実現に向けた ICT 適用の期待は近年非常に大きくなっており、スマート農業、ビッグデータ、六次産業化、農業クラウド、植物工場などのキーワードが目立っており、その達成には ICT の導入が前提とされています。具体的には、省力化や生産コストの低減に加えて、農産物の生育期間の短縮、品質の改善、自動化、そして配送スケジュールの最適化による配送時間の短縮化や電子商取引での新しい流通システムの開拓などが期待されており、様々な取組みが始まっています。

本講演会では、大学での植物工場・施設園芸をはじめとする農業生産高度化に対する取組み、及び植物体内の時計遺伝子をレーザー光で刺激して有用代謝物質を産生し高機能性作物を育成する技術、並びに日本の成長戦略「農業・農村の所得倍増」の施策に対し、ICT 利活用による既存施設に最小限の投資で労働の省力化と収量拡大を同時に行う仕組みへの取組みについてもお話し頂ける予定です。奮って御参加下さい。

日時 平成 25 年 9 月 13 日（金） 14:00～17:00

会場 中央電気倶楽部 513 号室（交通等前掲参照）

講師・題目

- (1) 開講の挨拶 電子情報通信学会関西支部
- (2) 人工光型植物工場の近未来技術 村瀬治比古（阪府大）
- (3) 施設植物生産のスマート化に向けた ICT 活用の可能性 星 岳彦（近畿大）
- (4) ICT 利活用による養液土耕システムの研究開発 佐々木伸一（ルートレック・ネットワークス）
- (5) 閉講の挨拶 電子情報通信学会関西支部

聴講料 無料

定員 80 名（定員になり次第、締め切らせて頂きます）

申込方法 電子情報通信学会関西支部の HP（<http://www.ieice.org/kansai>）からお申込み下さい。なお、はがき、FAX、E-mail でも受け付けますので、講習会題目、開催日、会員種別、氏名、連絡先（会社、学校名、所属、郵便番号、所在地、電話番号）を下記の申込先まで御連絡下さい。

申込先 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 2-1-25

中央電気倶楽部内関西電気関連学会事務センター

TEL〔06〕6341-2529、FAX〔06〕6341-2534

[denki4g@ares.eonet.ne.jp](mailto:denki4g@ares.eonet.ne.jp)

講演会・講習会・学術研究集会等

主催 電子情報通信学会・電気学会・照明学会・映像情報メディア学会各関西支部

### ———四国支部———

#### ●四国支部専門講習会「Android 入門講座」

日時 平成 25 年 8 月 31 日（土） 13:00～17:00

9 月 1 日（日） 10:00～17:00

会場 香川高等専門学校高松キャンパス電気情報工学科棟 1F 計測制御実験室（高松市勅使町 355 ※ HP の学校案内を御覧下さい。<http://www.kagawa-nct.ac.jp/>）

対象 Java 言語がある程度できる方で、Android プログラミングは初心者の方。

- 内容 (1) Android 開発環境の構築  
(2) Android 開発の基礎  
(3) 実習（NFC を使った簡単な占いアプリ）

講師 Tam (GDG Shikoku)、横山隆司 (GDG Chugoku)

受講料 電子情報通信学会会員（入会申込み中含む）及び学生は無料、非会員は 3,000 円

定員 先着 16 名

申込期限 平成 25 年 8 月 9 日（金）

申込方法 下記の Web ページからお申込み下さい。

[http://www.kagawa-nct.ac.jp/cgi-bin/event\\_form/form.cgi?target\\_no=9](http://www.kagawa-nct.ac.jp/cgi-bin/event_form/form.cgi?target_no=9)

問合せ 〒761-8058 高松市勅使町 355

香川高等専門学校電気情報工学科 柿元 健

TEL〔087〕869-3908 [kakimoto@t.kagawa-nct.ac.jp](mailto:kakimoto@t.kagawa-nct.ac.jp)

主催 電子情報通信学会四国支部

### ———本会・ソサイエティ・グループ・

#### 研究専門委員会等主催・共催———

#### ●平成 25 年度工学教育連合講演会「工学士に期待される学士力とその養成」

「学士力」は、学士課程を修了した者が専攻や学部・学科にかかわらず身につけるべき能力として、6 年前に文部科学省中央教育審議会により提示されました。学士力には、多文化・異文化に関する知識の理解、コミュニケーションスキル、情報リテラシー、論理的思考力、チームワーク、リーダーシップなど、社会人として要求される素養を多分に含んでいます。本講演会では、産官学の 3 者の講演を通じて、学士力とは何か、学士力として求められる具体的能力は何か、学士力をどのように評価すればよいかなど、工学分野における学士力養成に対する取組みについて情報の共有と様々な角度からの議論を行います。産業界、教育界など多くの教育者・研究者の方々に御参加頂き、意見交換を行う場となれば幸いです。

日時 平成 25 年 10 月 25 日（金） 13:00～18:00（受付開始 12:30）

会場 芝浦工業大学芝浦校舎 8 階 802 教室（港区芝浦 3-9-14、JR 山手線・京浜東北線「田町駅」芝浦口から徒歩 3 分、都営地下鉄三田線・浅草線「三田駅」から徒歩 5 分。

[http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus\\_shibaura.html](http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus_shibaura.html)）

議題 ・開会挨拶 田中良明（講演会実行委員長、早大）

1. 特別講演「学士力について（仮）」

文科省講演者調整中

告 29

## 2. 特別講演「社会人基礎力について（仮）」

奈須野 太（経産省）

### 事例発表

1. 日本鉄鋼協会「日本鉄鋼協会における学生人材育成への取り組みについて（仮）」 小島 彰（日本鉄鋼協会）
2. 日本化学会「化学分野における産学連携人材育成の現状と課題（仮）」 宇山 浩（阪大）
3. 情報処理学会「工学士に必要なデザイン能力を育成するためのプログラミング教育」 大岩 元（相愛大）
4. 電気学会「日立が期待する人材像（仮）」 鈴木啓司（日立）
5. 日本工学教育協会「効果的な人間力育成教育の枠組みとその実施法（仮）」 工藤一彦（日本工学教育協会）

・閉会挨拶 塩原亮一（講演会実行委員，日立）

定員 200名（先着順）

参加費 ・事前申込み・振込み

主共催学協会会員：2,500円，非会員：3,000円（資料代を含む）

・当日支払

主共催学協会会員：3,000円，非会員：3,500円（資料代を含む）

申込方法 事前に日本工学教育協会 HP からお申込み下さい（8月12日から開始予定）。参加費は下記の指定口座にお振込み頂くか，当日受付にてお支払い下さい。

振込先 三井住友銀行三田通支店（普通）6867655

口座名：（社）日本工学教育協会連合口

※お振込みの場合は，日工教から領収書は発行できません。請求書が必要な方は別途御連絡下さい。

申込先 工学教育連合講演会事務局：日本工学教育協会  
〒108-0014 港区芝5-26-20 建築会館4階 担当 川上  
TEL〔03〕5442-1021, FAX〔03〕5442-0241  
kawakami@jsee.or.jp <https://www.jsee.or.jp/>

主催 日本工学教育協会

共催 電子情報通信学会（幹事）（以下五十音順）化学工学会，計測自動制御学会，資源・素材学会，自動車技術会，情報処理学会，精密工学会，繊維学会，電気学会，土木学会，日本化学会，日本機械学会，日本教育工学会，日本金属学会，日本経営工学会，日本原子力学会，日本建築学会，日本工学会，日本設計工学会，日本セラミックス協会，日本鉄鋼協会

後援 文部科学省，経済産業省，国土交通省，厚生労働省，日本学術会議（依頼中）

協賛 日刊工業新聞社，日本工学アカデミー，フジサンケイビジネスアイ（依頼中）

特別共催 芝浦工業大学

## ——本会が協賛等のもの——

（※は参加費割引あり）

「筆で塗れる電子回路-新しいナノインクが変える半導体デバイス技術」-常温導電性金属微粒子とプリンタブルエレクトロニクスへの応用-

期日 平成25年8月7日（水）

会場 かながわサイエンスパーク（川崎市）

問合せ 神奈川科学技術アカデミー教育研修グループ 高木  
TEL〔044〕819-2033, FAX〔044〕819-2097  
takagi@newkast.or.jp

## 2013年度夏休み科学教室

期日 平成25年8月9日（金）

会場 明治大学生田キャンパス（川崎市）

問合せ 明治大学理工学部 佐野・西井  
TEL〔044〕934-7576, sst@mics.meiji.ac.jp  
<http://www.meiji.ac.jp/sst/>

## 第15回組込みシステム技術に関するサマーワークショップ（SWEST15）

期日 平成25年8月22日（木），23日（金）

会場 下呂温泉 水明館（下呂市）

問合せ SWEST 実行委員会事務局（TOPPERS プロジェクト内）担当 横井・根来  
TEL & FAX〔03〕3865-5616  
secretariat15@swest.toppers.jp

## 第1回LED（Learning Embedded software Design）Camp

期日 平成25年8月20日（火）～22日（木）

会場 下呂温泉 山形屋（下呂市）

問合せ SWEST 実行委員会事務局（TOPPERS プロジェクト内）担当 横井・根来  
TEL & FAX〔03〕3865-5616  
secretariat15@swest.toppers.jp

## 第18回知能メカトロニクスワークショップ IMEC2013（※）

期日 平成25年8月27日（火），28日（水）

会場 香川県産業技術センター（高松市）

問合せ 香川大学工学部 林純一郎  
TEL〔087〕864-2328  
jun@eng.kagawa-u.ac.jp <http://imec.itlab.org/>

## 平成25年度高専女子フォーラム in 関西

期日 平成25年8月30日（金）

会場 新大阪丸ビル別館（大阪市）

問合せ 奈良工業高等専門学校 担当 総務課 端無・中村  
TEL〔0743〕55-6013, FAX〔0743〕55-6019  
s-soumu@jimu.nara-k.ac.jp  
<http://www.nara-k.ac.jp/>

## 平成25年度電気学会基礎・材料・共通部門大会

期日 平成25年9月12日（木），13日（金）

会場 横浜国立大学（横浜市）

問合せ 電気学会事業サービス課 基礎・材料・共通部門大会担当 山本  
TEL〔03〕3221-7313, FAX〔03〕3221-3704  
yamamoto@iee.or.jp  
<http://www2.iee.or.jp/ver2/fms/sys/02-conference/01-12.html>

## 第23回インテリジェント・システム・シンポジウム（FAN2013）（※）

期日 平成25年9月25日（水），26日（木）

会場 九州大学医学部百年講堂（福岡市）

問合せ 電気学会事業サービス課 猿渡  
TEL〔03〕3221-7313, FAX〔03〕3221-3704  
sawatari@iee.or.jp  
<http://cig.ees.kyushu-u.ac.jp/~FAN2013/index.html>



第128回技術講習会「音響・振動におけるFDTD法の基礎と応用」講習会(※)

期日 平成25年10月22日(火), 23日(水)  
会場 東京大学生産技術研究所(東京都目黒区)  
問合せ 日本音響学会事務局  
TEL [03] 5256-1020, FAX [03] 5256-1022

トライボロジー会議2013秋福岡(※)

期日 平成25年10月23日(水)~26日(土)  
会場 アクロス福岡(福岡市)  
問合せ 日本トライボロジー学会事務局  
TEL [03] 3434-1926, FAX [03] 3434-3556  
http://www.tribology.jp

「図解による光学入門」技術講座(※)

期日 平成25年10月24日(木), 25日(金)  
会場 機械振興会館別館(東京都港区)  
問合せ 日本オプトメカトロニクス協会  
TEL [03] 3435-9321, FAX [03] 3435-9567  
info@joem.or.jp http://www.joem.or.jp

第129回技術講習会「立体音響技術」講習会(※)

期日 平成25年10月30日(水)  
会場 東京大学生産技術研究所(東京都目黒区)  
問合せ 日本音響学会事務局  
TEL [03] 5256-1020, FAX [03] 5256-1022

第130回技術講習会「Praatによる音声加工と知覚実験の実施法」講習会(※)

期日 平成25年10月31日(木), 11月1日(金)  
会場 東京大学生産技術研究所(東京都目黒区)  
問合せ 日本音響学会事務局  
TEL [03] 5256-1020, FAX [03] 5256-1022

システム・情報部門学術講演会2013(SS12013)「変わるSSI」(※)

期日 平成25年11月18日(月)~20日(水)  
会場 ピアザ淡海(大津市)  
問合せ SSI2013事務局(立命館大学情報理工学部内)  
SSI2013@sice.or.jp

信頼性・破壊力学合同シンポジウム—第27回信頼性シンポジウム/第16回破壊力学シンポジウム—(※)

期日 平成25年11月20日(水)~22日(金)  
会場 阿蘇ファームランド(阿蘇郡)  
問合せ 日本材料学会合同シンポジウム係  
TEL [075] 761-5321, FAX [075] 761-5325

2013年真空・表面科学合同講演会:第33回表面科学学術講演会・第54回真空に関する連合講習会(※)

期日 平成25年11月26日(火)~28日(木)  
会場 つくば国際会議場(つくば市)  
問合せ 日本表面科学会事務局  
TEL [03] 3812-0266, FAX [03] 3812-2897  
taikail3@sss.org http://www.sssj.org

●…………… 国 際 会 議 ……………●

2014年環境電磁工学国際シンポジウム(EMC'14/Tokyo)

1. 国際会議の概要

2014年環境電磁工学国際シンポジウム“2014 International Symposium on Electromagnetic Compatibility”(EMC'14/Tokyo)が平成26年5月13~16日の日程で一橋大学一橋講堂(学術総合センター内・東京都千代田区一ツ橋)を会場に開催されます。この環境電磁工学国際会議の第1回大会は1984年に東京においてIEEE EMC Symposiumとして米国外で初めて開催されました。その後、電子情報通信学会の主催により5年ごとに開催され、今回が第7回目、30周年の記念大会となります。

会議ではEMC環境電磁工学に関わる学術研究及び技術開発など、下記に示すトピックスについて発表論文の募集を行いますので皆様の御投稿をお願い致します。なお、本国際会議終了後、発表論文は“IEICE Proceedings Archives”, “IEICE Knowledge Discovery (I-Scover)”, 更に“IEEE Xplore”に掲載される予定です。

2. セッショントピックス

- (1) EMC Measurements
- (2) High Power & High Voltage EMC
- (3) EMC Management and Standards
- (4) Chip, Package, PCB & Cables
- (5) Immunity/Susceptibility, ESD and Transients
- (6) Shielding, Grounding & Materials
- (7) Numerical Modeling
- (8) EMF Safety & Biomedical Issues
- (9) Power System EMC
- (10) Power Electronics & Vehicles
- (11) Communication System EMC

3. 投稿スケジュール

平成25年9月15日:原稿(Full-length)投稿締切  
平成25年11月30日:採録結果の通知  
平成26年1月31日:最終原稿の提出締切  
※投稿締切日が8月31日から9月15日に変更されました。

4. 論文の投稿方法

論文の投稿は4ページのFull-lengthのPDF原稿を受け付けます。申込みはHPの投稿システムからお願いします。また、原稿のフォーマットは2段組のIEEE Manuscript Template for Conference Proceedingsに従って作成をお願いします。投稿の締切は平成25年9月15日です。投稿論文は全文査読のプロセスを経て平成25年11月30日までに採録の結果について通知します。採録が決定した論文は、平成26年1月31日までに最終のカマラレディ原稿の提出と会議への登録手続きが必要です。

5. 表彰

投稿された論文はEMC'14/Tokyo Awardsの審査対象となります。表彰は、(1) The Risaburo Sato Award, (2) Excellent Paper Award, (3) Young Researcher Award(若手33歳以下の研究者), 更に、(4) IEEE EMC Society Japan and Sendai Chapters Student Award (IEEE EMC-S Japan and Sendai Chaptersに所属するStudent memberを対象)の表彰制度があります。

6. 登録料

- (1) 事前登録 一般47,000円, 学生25,000円
- (2) 当日登録 一般57,000円, 学生30,000円

なお、登録料の詳細についてはHPにて御確認下さい。

#### 7. HP・問合せ先

Website : <http://www.ieice.org/~emc14/>

E-mail : [emc14-contact@mail.ieice.org](mailto:emc14-contact@mail.ieice.org)

主催 電子情報通信学会通信ソサイエティ

協催 電気学会 A 部門電磁環境技術委員会, IEEE EMC Society, 電気・電子情報学術振興財団

協賛 IEEE EMC-S Japan and Sendai Chapters, IEEE Tokyo Section, TPC of Asia-Pacific EMC Symposium (APEMC), International Union of Radio Science (URSI), IEC: Technical Committee on Electromagnetic Compatibility (IEC/TC77), IEC: Technical Committee on Methods for the Assessment of Electric, Magnetic, and Electromagnetic Fields Associated with Human Exposure (IEC/TC106), International Special Committee on Radio Interference (CISPR), VCCI Council, The Japan Institute of Electronics Packaging (JIEP), The Japan Society of Applied Physics (JSAP), The Society of Instrument and Control Engineers (SICE), The Institute of Electrostatics Japan (IEJ), Japanese Society for Medical and Biological Engineering (JSMBE)

後援 総務省, 経済産業省, 文部科学省, 国土交通省(手続中)

#### シリコンカーバイド及び関連材料に関する国際会議 2013 (ICSCRM2013)

期日 2013年9月29日(日)~10月4日(金)

会場 フェニックス・シーガイア・リゾート シーガイア・コンベンションセンターサミットホール(宮崎市)

問合せ先 日本原子力研究開発機構 大島 武  
TEL [027] 346-9320, FAX [027] 346-9687  
[ohshima.takeshi20@jaea.go.jp](mailto:ohshima.takeshi20@jaea.go.jp)

#### Advanced Metallization Conference 2013: 23rd Asian Session (ADMETA<sup>Plus</sup> 2013)

期日 2013年10月7日(月)~10日(木)

会場 東京大学弥生講堂・一条ホール(本郷キャンパス)(東京都文京区)

問合せ先 ADMETA事務局 担当 吉田  
TEL [03] 6801-5685, FAX [03] 6801-5686  
[jjimukyoku@admata.org](mailto:jjimukyoku@admata.org)

#### 12th International Conference on Atomically Controlled Surfaces, Interfaces and Nanostructures in conjunction with 21st International Colloquium on Scanning Probe Microscopy (ACSIN-12 & ICSPM21)

期日 2013年11月4日(月)~8日(金)

会場 つくば国際会議場(つくば市)

問合せ先 豊田工業大学 吉村雅満  
FAX [052] 809-1851  
[acsin-12@dora.bk.tsukuba.ac.jp](mailto:acsin-12@dora.bk.tsukuba.ac.jp)  
<http://dora.bk.tsukuba.ac.jp/event/acsin12/>

#### 2nd International Conference on Advanced Photonic Polymers (ICAPP) 2013

期日 2013年11月14日(木), 15日(金)

会場 慶應義塾大学日吉キャンパス(横浜市)

問合せ先 ICAPP2013 実行委員会事務局(ICS コンベンションデザイン内) [icapp2013@ics-inc.co.jp](mailto:icapp2013@ics-inc.co.jp)  
<http://www.icapp2013.com/>

#### Magnetics and Optics Research International Symposium (MORIS2013)

期日 2013年12月2日(月)~5日(木)

会場 大宮ソニックシティー(さいたま市)

問合せ先 MORIS2013 事務局  
TEL [03] 5281-0106, FAX [03] 5281-0107  
[msj@bj.wakwak.com](mailto:msj@bj.wakwak.com)  
<http://mst.nagaokaut.ac.jp/~moris2013/index.html>

#### 第6回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム/第7回プラズマナノ科学技術国際会議 (IS-Plasma2014/IC-PLANTS2014)

期日 2014年3月2日(日)~6日(木)

会場 名城大学(名古屋市)

問合せ先 ISPlasma2014/IC-PLANTS2014 事務局(インターグループ内) 担当 鈴木  
TEL [052] 581-3240, FAX [052] 581-5585  
[isplasma@intergroup.co.jp](mailto:isplasma@intergroup.co.jp)

